|  |
| --- |
| 指定基準等チェック表（第２表イ）（条例第４条第２号イに適合する旨を説明する書類） |
| イ　当該特定非営利活動法人以外の者からの支持を示す実績が次の①～③のいずれかに適合するものであること | ﾁｪｯｸ欄 |
|  |
| ①　実績判定期間内の日を含む各事業年度の寄附金の総額が、３，０００円以上である寄附者の数の合計数が年平均２０人以上であること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実績判定期間内の日を含む各事業年度 | ⓐ | ⓑ | ⓒ | ⓓ | ⓔ | 合　計（ａ+ｂ+ｃ+ｄ+ｅ） |
| 年3,000円以上の寄附者の数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | Ａ |  |
| 実績判定期間の月数（注）　一月未満の端数がある場合は、一月に切り上げます。 | Ｂ |  |

　　　　　実績判定期間の3,000円以上の寄附者の数　Ａ　　　　　　　　×　１２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 **＝**　　　　　　　　　**≧ ２０人**　　　　　実績判定期間の月数　　　　　　　　　　　　　　　 Ｂ　　　　　　　　　　　【留意事項】　　　１　寄附者の氏名（法人・団体にあっては、その名称）及びその住所が明らかな寄附者のみを数えてください。　　　２　寄附者の数の算出に当たっては、寄附者本人と生計を一にする方を含めて一人としてください。　　　３　貴法人の役員及びその役員と生計を一にする方が寄附者である場合、それらの方を寄附者の数に含めないでください。　②　実績判定期間内の日を含む各事業年度において、特定非営利活動に報酬その他の対価を受けないで従事した個人（ボランティア）の実人数が年平均１０人以上であること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実績判定期間内の日を含む各事業年度 | ⓐ | ⓑ | ⓒ | ⓓ | ⓔ | 合　計（ａ+ｂ＋ｃ＋ｄ＋ｅ） |
| ボランティアの数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | Ａ |  |
| 実績判定期間の月数（注）　一月未満の端数がある場合は、一月に切り上げます。 | Ｂ |  |

　　　　　　　　　　実績判定期間のボランティアの数　Ａ　　　　　　　　×　１２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 **＝**　　　　　　　　　**≧ １０人**　　　　　　　　　　実績判定期間の月数　　　　　　　　 Ｂ　　　　　　　　　　【留意事項】　　　１　その活動に概ね半日以上従事し、氏名及びその住所が明らかな方のみボランティアとして数えてください。　　　２　同一事業年度において、同一の個人が複数回従事した場合は１人として数えてください。３　ボランティアには、貴法人の役員及びその役員と生計を一にする者を除きます。　　　４　報酬その他の対価には食費、交通費等の実費に相当する額は含みません。 |

|  |
| --- |
| 第２表イ（次葉） |
| ③　実績判定期間における各事業年度において、国又は地方公共団体等、民間企業、地縁による団体等からの支持を受け、又は支持団体との連携により実施した事業であって公益の増進に資するもの(当該事業が支持団体の営利を主たる目的とするものを除く。)と市長が認めるものの数が年平均１回以上あること

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 各事業年度 | 事業の相手方の名称 | 事業の種類 | 事業の内容 |
| ⓐ | 〔名称〕〔事業の基準日〕 |  | 〔内容〕 |
| ⓑ | 〔名称〕〔事業の基準日〕 |  | 〔内容〕 |
| ⓒ | 〔名称〕〔事業の基準日〕 |  | 〔内容〕 |
| ⓓ | 〔名称〕〔事業の基準日〕 |  | 〔内容〕 |
| ⓔ | 〔名称〕〔事業の基準日〕 |  | 〔内容〕 |

※　実績判定期間内において、支持を受けている実績がない事業年度がある場合は、下欄により、　　年平均１回以上の支持を受けている実績があるかどうか判定してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 判定の対象となる各事業年度 | ⓐ | ⓑ | ⓒ | ⓓ | ⓔ | 合　計（ａ+ｂ＋ｃ＋ｄ＋ｅ） |
| 支持の実績 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | Ａ | 回 |
| 実績判定期間の月数（注）　一月未満の端数がある場合は、一月に切り上げます。 | Ｂ | 月 |

　　　　　　実績判定期間中に支持を受けた実績　Ａ　　　　　　　　×　１２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 **＝**　　　　　　　　　**≧ １回**　　　　　　　　　　実績判定期間の月数　　　　　　　　 Ｂ　　　　　　　 |

１　記載要領（指定基準等チェック表（第２表イ））

　・当該特定非営利活動法人以外からの支持について、次の①～③のいずれか適合する

項目に記載してください。

　・実績判定期間中に１年を超える事業年度がある場合は、その初日から１年ごとに区分した期間と、最後の１年未満の期間をそれぞれ１事業年度ずつとして、寄附者のカウントを行ってください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項　　　　目 | 記　　載　　要　　領 | 注　意　事　項 |
| ①　年間３，０００円以上の寄附者の数が年平均２０人以上 | 「年3,000円以上の寄附者の数」欄 | 実績判定期間内の各事業年度における寄附金額の合計額が3,000円以上の寄附者の数を、「ⓐ」から「ⓔ」の各欄に記載し、合計を「Ａ」欄に記載します。 | 民間団体からの助成金のうち、対価性がなく寄附金該当性が認められるものについては、寄附金(寄附者の１人)として取り扱うことができますが、国等（国、地方公共団体、法人税法別表第１に掲げる独立行政法人、地方独立行政法人、国立大学法人、大学共同利用機関法人及び我が国が加盟している国際機関）からの補助金については、寄附金に含めることはできません。寄附者が休眠預金等交付金関係助成金を提供している場合、当該寄附者については、判定基準額は【3,000円＋休眠預金等交付金関係助成金の額】となります。 |
| ②　特定非営利活動に従事したボランティアの実人数が年平均１０人以上 | 「ボランティアの数」欄 | 実績判定期間内の各事業年度におけるボランティアの数を、「ⓐ」から「ⓔ」の各欄に記載し、合計を「Ａ」欄に記載します。 |  |
| ③　支持団体からの支持、又は連携して実施した事業が年平均１回以上 | 「事業の相手方の名称」欄 | 実績判定期間内の各事業年度おける助成、表彰、共催、委託、指定管理を受けた主体の正式名称を記載します。事業のカウントの基準は次頁をご参照ください。 | 支持数のカウントの仕方は事業の基準日の属する年度で数えます。ただし、基準日から起算して１２月を超える場合の支持数のカウントは１２月を1として数えます。 |
| 事業の種類 | 助成、表彰、共催、委託、指定管理のいずれかを記載します。 | 詳細は次頁をご参照ください。 |
| 事業の内容 | 事業の具体的な内容を記載します。 | 事業の実施に至った経緯等、支持を受けたことが分かるようにご記載ください。 |

２　確認書類

1. 寄附に関すること

年3,000円以上の寄附者数を客観的に確認できる書類

　②ボランティアの数が客観的に確認できる書類(無償従事者名簿)

③②の活動内容、従事時間、活動中の写真等、実際にボランティアに従事したことが確認できる書類

